

MIL

MEDICAL INFORMATION LEAFLET

Vol.7
SPRING 2012

死亡率1位の怖い
肺がん
CT検査が救世主！

発行

大阪医科大学 健康科学クリニック

〒569-1123 大阪府高槻市芥川町1-1-1 JR高槻駅NKビル

TEL.072-684-6277 FAX.072-684-6278

E-mail omchsc@art.osaka-med.ac.jp

http://www.omchsc.jp

アクセス/JR高槻駅より直結

■MIL(ミル)

Medical Information Leaflet(医療情報紙)の略。心身、共に診るという意味も込めています。

肺 に関わる病気は 自覚症状が出てからでは遅い!?

静かに進行する 肺がん

近年、胃ガンから替わって年間死亡者数が第1位になった肺がんは、初期症状がなく、**自覚症状が現れるときは、かなり進行している状態にあります**。肺がんにかかった人の数は、肺がんで亡くなった人の1.2～1.3倍。ほぼ同数です。つまり、かかってしまうと死に至るケースが多いということがデータでわかっています。従来のX線検査などは有効ではありますが、国レベルでの死亡者数減少にはつながっていません。症状が出る前に、精度の高いCT検査を受けることがとても大事です。

陸で溺れる病気 COPD

別名**タバコ病**といわれるCOPD(慢性閉塞性肺疾患)。“肺の生活習慣病”といわれ、社会的にも注目を浴びています。一度進行してしまった**症状を回復させることは容易ではなく**、咳や息苦しさを感ずる頃には、かなり進行している可能性があります。「CT検査」や「肺機能検査」などで無症状の段階で検査をして、タバコをやめ、進行を止めることが最善策といえます。

●肺がん検診…………… 16,800円(税込)

最新機器、ヘリカルCTで細部まで確認できる検診です。
胸部ヘリカルCT検査+喀痰細胞診検査

●肺コース…………… 54,600円(税込)

総合的な検査ができる基本コースに、「肺がん」に特化した胸部X線では発見しづらい肺がんの早期発見を目指すコースです。
基本コース + ◎肺がん検診

今回お話を伺ったのは

大阪医科大学健康科学クリニック
向坂直哉 医師

早期肺がんのほとんどは無症状なので多くの方に受けていただきたいのがCT検査です。過去の喫煙も含む喫煙者のかた、喫煙者の同居家族の方におすすめします。



最新機器をご紹介 はじめての人間ドック

胸部CT & 肺機能検査

胸部マルチスライスCT検査



死角なし！マルチスライスCTで少しの予兆も見逃さない！

胸部X線は1枚の単純撮影のため、早期がんの淡い画像は写らないことが多く、見落としも多いといわれています。対するマルチスライスCTは数ミリ単位でより薄い断面を撮影するので、そのデータをもとに様々な断面を表示させたり、X線では血管や肋骨の陰に隠れてしまうような場所にあるがんも発見することができます。



バンザイの格好で寝ていただいて、15～20秒息止めし、5分の撮影で検査終了です。わずかな放射被ばく(約7ミリシーベルト)で200～300枚以上の写真をその間に撮影し、そのデータを組み合わせたものを2人の先生がチェックします。データが豊富なので、あらゆる角度から確認でき、**2～3mm程度の腫瘍も見逃しません！**

スライスっていうのは肺の断面を薄く細かく撮影していくって意味なんです。だから早期の肺がんも見つけられるのさ。



肺機能検査



スパイロメーターという機械を使って、努力性肺活量を測定します。この検査では肺気腫や慢性気管支炎などの慢性閉塞性肺疾患(COPD)の疑いがあるかがわかります。努力性肺活量で、1秒率が70%を下回ると、COPDの疑いがあるといわれています。

$$1秒率 = \frac{\text{時間肺活量}(1秒間) \times 100\%}{\text{肺活量}}$$

で算出します。

POINT!!
鼻をクリップで止め、マウスピースを口にくわえ、静かな呼吸を2～3回繰り返したのち、大きく息を吸い、一気に強い息で全部吐き出す(努力性肺活量)。1秒間の呼気量(1秒量)呼吸量を測り1秒量と、1秒率を計算します。



肺に異常があればグラフの線が明らかに違うカーブを描くのですぐわかります。その場合CTなどより詳しい検査を受けていただきます。

検査は数分で終了。丁寧に測定時に呼吸法を教えてもらえるのでとても簡単で苦痛は全くありませんでした。



体験を終えて…

検査の進歩に驚かされてばかり！特にCTの画像の精度にはビックリしました。どちらの検査も短時間でとても楽。肺の状態なんて普段意識していないからこそ、検査をうけて安心しました♪



今回お話を伺ったのは



臨床検査技師
大川賀子 技師

診療放射線技師
佐山紀美 技師

タバコを1本吸い始めた時からCOPDは始まっています。今以上の進行を防ぐためにも検査で現状を理解することが大事です。

先生も診断する上でこれに勝るものはないと豪語されるデータ量で死角のない検査が可能なCTの定期検査をオススメします！

心とカラダに効くはなし

肺疾患

肝臓や脳に次ぐ 大きさの臓器

私たちの肺は、寝ている時も働いている時も片時も休むことなく呼吸運動を行っています。全身から送られてきた二酸化炭素と吸い込んだ空気中の酸素を交換するという大切な働きをしています。これによって体のすべての臓器へ機能を営むのに必要な酸素が与えられ、また、不要な二酸化炭素を体の外に排出しています。働きもので重要な役割を担っているので肺は内臓の中で、もっとも大きなスペースと、背骨、肋骨、胸骨に囲まれた安全な場所を提供されています。

生命活動の要

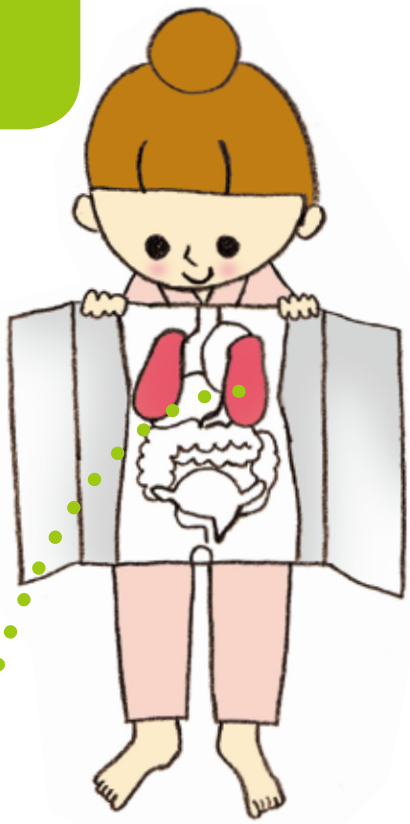


肺は24時間、
体の全機能を
支えています

成人が呼吸する回数は1分間に約15～20回です。15回で計算すると、私たちは1日に2万1600回の呼吸をしていることになります。障害が生じ、呼吸がうまく機能しないと、体の中に酸素を十分に取り込めなかったり、体の外に二酸化炭素を排出することが困難になり、他の臓器をはじめ、体すべてに影響をおよぼします

こんな人は要注意！すぐに健診を！

- タバコを吸う人
- 配偶者や家族が喫煙者の人
- 禁煙ではなく、かつ吸う人が多い職場で働いている人
- 昔吸っていたが今は禁煙している人
- 慢性的に激しい咳が続いている人
- 風邪に似た症状が、なかなか治らない人
- 痰が多い、または痰に血が混じる人



タバコを吸うアナタを
一生苦しめる

COPD

COPDの現状

日本では死亡率9位、世界では現在6位ですが2020年までに世界では3位までアップするといわれています

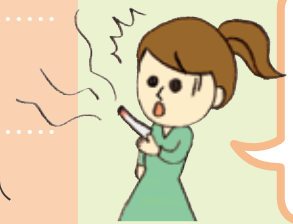
- COPDの年間死亡者数は1万6293人
- 日本の喫煙人口2600万人(2009年 JT調べ)
- COPDの推定患者数500万人(2001年NICE study)
- COPDで治療を受けている人17.3万人(2008年厚生省患者調査)

COPDはタバコなどの有害な空気を吸い込むことにより、空気の通り道である気道(気管支)や、酸素の交換を行う肺(肺胞)などに障害が生じる病気です。咳や痰の症状が長い期間にわたり続く状態を「慢性気管支炎」、炎症が進んで肺胞が壊れてしまった状態を「肺気腫」といい、この2つがCOPD代表疾患です。

患ってしまったから、タバコをやめても機能は回復しにくく、一生、過去に吸ったタバコの十字架を背負わなければならないのでできるなら無症状の段階で進行をとめることが第一です。進行していけば死に至りますし、一生、呼吸困難をともなうこともあります。



これをみても、喫煙でCOPDの可能性が高い患者さんが多いのに、診断も治療も受けていない人がすごい多いってことですね！だからこれからどんどん増えていくということ…怖い！！



人間ドック DE 発見 肺疾患

がん死亡率1位

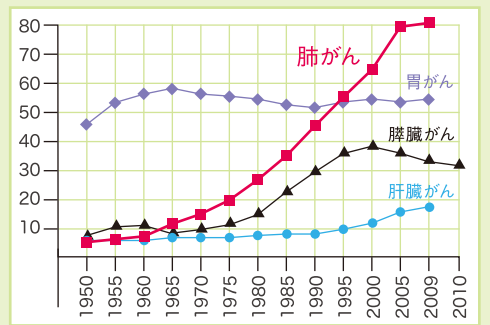
肺がん

肺がんは気管支や肺胞から発生する悪性腫瘍の総称です。肺がんの原因として最も考えられるのが「喫煙」だといわれています。

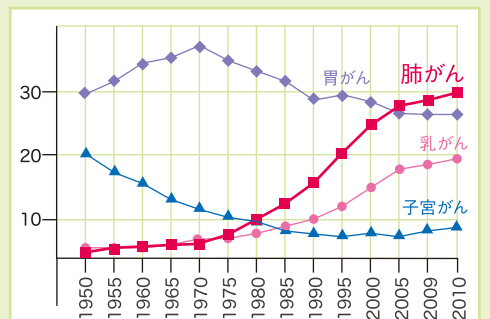
定期的なCTによる 検査が必要

胃がんを抜いてうなぎのぼりに肺がんでの死亡率が増えています。肺がんは、20年以上の喫煙を経て発症することが多く、昔は今ほど禁煙の重要性が認知されていなかったから最近になって死亡率が増加しているのです。女性の肺がんが増えているのは、受動喫煙、配偶者の喫煙が原因ではないかといわれています。この死亡率を減らすには、やはり定期的な検診、CT検査で初期段階で発見することが重要だといえます。

男性の肺がんの
8割は喫煙が原因！！



男性



女性

(資料)厚生労働省「人口動態統計」

健康科学クリニック

Information

健康科学クリニックでは、さまざまな人間ドックと各種検診を行っています。
※希望日の2週間前までにはご予約をお願いいたします。

人間ドックコース (価格はすべて税込)

- 基本コース ￥42,000
身体測定・尿検査・便潜血検査・血液検査・胸部X線・呼吸機能検査・胃部検査(X線・胃カメラ)・心電図・腹部エコー・診察
- 女性コース ￥54,600
(基本コース+乳がん+子宮がん検診)
※下記の乳がん、子宮がん検診をご参照ください。
- 肺コース ￥54,600
(基本コース+肺がん検診)
※下記の肺がん検診をご参照ください。
- 脳コース ￥73,500
(基本コース+MRI+MRI)
- 脳ドック ￥52,500
身体測定・尿検査・血液検査・心電図・頸動脈超音波・血圧脈波・MR検査(MRI+MRI)・診察(頸部・心血管の疾患の有無・神経学的診察を含む)
- 脳ドックプレミアム ￥63,000
脳ドック+認知症診断のための特殊MR検査
※各コースともに胃カメラを選択された場合、別途4,200円がかかります。

がん検診コース (価格はすべて税込)

- 乳がん ￥8,400
(視触診・マンモグラフィ・乳腺エコー)
- 子宮がん ￥8,400
(細胞診検査<子宮頸部>・経膈エコー・内診)
- 乳がん+子宮がん ￥8,400
(視触診・マンモグラフィor乳腺エコー・細胞診検査<子宮頸部>・内診)
- 肺がん ￥16,800
(胸部マルチスライスCT検査・喀痰細胞診検査・診察)
※単独でのお申し込みが可能です。

オプション(追加)検査 (価格はすべて税込)

検査項目	料 金	チェックされる主な疾患
乳腺エコー	￥4,200	乳がん、乳腺症など
マンモグラフィ	￥4,200	乳がん
子宮細胞診(頸部)	￥3,150	子宮頸がん
子宮細胞診(体部)	￥5,250	子宮体がん
経膈エコー	￥4,200	卵巣のう腫、子宮内膜ポリープなど
胸部CT(マルチスライスCT)	￥12,600	肺がん、肺気腫など
腹部CT(マルチスライスCT)	￥12,600	肝臓がん、胆道がん、肝硬変、胆石、胆嚢炎、大動脈瘤など
MRI検査(頭部MRI+頭頸部MRA)	￥31,500	脳梗塞、未破裂動脈瘤、脳腫瘍など
骨密度(X線)	￥3,150	骨粗しょう症など
内臓脂肪測定	￥3,150	内臓脂肪型肥満など
腫瘍マーカー(AFP)	￥2,625	肝がん、肝硬変
腫瘍マーカー(CA19-9)	￥3,150	胃がん、結腸がん、直腸がん、肝がん、膵がん、胆のうがん、胆道がん、肺がん
喀痰細胞診	￥3,675	肺がん
動脈硬化セット(頸動脈エコー+ABI)	￥7,350	頸動脈血管閉塞、頸動脈血管狭窄、動脈硬化など
頸動脈エコー	￥4,200	頸動脈血管閉塞、頸動脈血管狭窄
ABI(血圧脈波)	￥3,150	動脈硬化、閉塞性動脈硬化症など
胃がん危険度判定(ABC検診)(便中ピロリ菌+血清ペプシノゲン)	￥6,825	胃がん発生の危険度
便中ピロリ菌	￥3,150	糞便中のピロリ菌(胃がん発がん因子)
血清ペプシノゲン	￥3,675	萎縮性胃炎(胃癌になりやすさの程度)

※オプション検査のみの取扱いはしておりません。(必ず人間ドック各種コースに合わせてお申し込み下さい)
※詳しくはお問い合わせください。

※一般外来では女性内科/漢方内科/婦人科/消化器内科/循環器内科/総合内科を設けておりますが、すべて、医療機関からの紹介が必要となりますのでご了承ください。

※当院の健診で精査などの判定された方内、当院でできる内容のものは診療いたしますので当クリニックにご相談ください。

お申し込み・お問い合わせ・資料請求は

☎072-684-6277

P C <http://www.omchsc.jp>

モバイル <http://www.omchsc.jp/mobile/>

ホームページ
もしくはモバイル
からもお申し込みが
可能になりました



PICK
UP!

肺コース

コース内容

- 基本コース+肺がん検診 ￥54,600(税込)

当クリニックの肺コースは、数ある人間ドックの中でも呼吸器の病気に重点をおいたコースです。最新型のCTスキャンを用いて、近年増加傾向にある肺がん、COPD(慢性閉塞性肺疾患)を中心に、大動脈瘤や胸膜腫瘍なども早期に発見することが可能です。咳や痰、息切れなどの症状がある方はもちろん、無症状であっても、ご家族や職場に喫煙者がおられる方にも有用なコースです。

高槻市国民健康保険加入者の方へ 耳寄り情報です!!

高槻市では、人間ドック・肺ドック(当クリニック肺がん検診)・脳ドックを15日以上あけて受診した場合、それぞれの受診が助成の対象となり、費用額(消費税を含む)の8割の額で最高3万円まで助成を受けることができます。事前に高槻市(国民健康保険課給付チーム)にご申請いただきましたら、下記の窓口ご負担金額で受診いただけます。

※同一年度内に特定健診をご受診された方は、人間ドック(基本コース)の助成は受けることはできませんが、肺ドック(肺ガン検診)・脳ドックの助成は受けることが出来ます。

人間ドック(基本コース￥42,000) 窓口ご負担￥12,000

肺ドック(肺ガン検診￥16,800) 窓口ご負担￥3,360

脳ドック(脳ドック￥52,500) 窓口ご負担￥22,500

問い合わせ先:「国民健康保険課給付チーム」072-674-7079までお問合せください